

問1 統計資料において、農業産出額が2,400億円を超え、製造品出荷額等も約7.8兆円と非常に高い水準にありながら、発電形式別の発電電力量では火力発電(約1.6億kWh)に対し、水力発電(約40.6億kWh)の割合が極めて高いという特徴を持つ県はどこですか。(2024年 岡山公立入試 類似)

1. 群馬県 2. 東京都 3. 愛知県 4. 静岡県

問2 関東地方に位置し、太平洋側に突き出た半島状の地形を持つある県では、果実の産出額が約854億円に達しています。果実の産出額が多い県には、りんごで有名な青森県やさくらんぼで有名な山形県もありますが、首都圏への供給を主眼に置いた近郊農業が特色であるこの県はどこですか。(2020年 新潟県公立入試 類似)

1. 千葉県 2. 青森県 3. 山形県 4. 長野県

問3 千葉県の産業や人口の特色について述べた文として、統計的な背景から判断して最も適切なものを次から選びなさい。(2020年 千葉県公立入試 類似)

1. 人口が多く、第3次産業の割合が高いとともに、農業産出額と製造品出荷額がともに全国平均を上回っている。
2. 日本海側の気候を活かした稲作が盛んで農業産出額は高いが、人口および第3次産業の割合は全国平均を下回っている。
3. 観光業が産業の中心であるため第3次産業の割合は非常に高いが、製造品出荷額や農業産出額は全国平均に及ばない。
4. 古くからの文化財が多く観光客は多いが、大規模な工業地域を持たないため、製造品出荷額は全国平均を下回る。

問4 関東各県から東京都へ向かう通勤・通学者数を示した統計資料において、神奈川県、埼玉県、千葉県の3県は他の県に比べて流入者数が非常に多くなっています。一方、同じ関東地方でも茨城県、栃木県、群馬県からの流入者数はこれらに比べると少なくなっています。この状況を背景を含めて説明した文として、最も適切なものはどれですか。(2021年 香川公立入試 類似)

1. 東京に隣接し、鉄道網などの交通利便性が高い県ほど、東京への流入人口が多くなる傾向がある。
2. 茨城県は千葉県よりも東京都心に近い場所に位置しているため、東京への通勤・通学者数が最も多い。
3. 東京都では、都心回帰の影響により、昼間人口よりも夜間人口の方が多くなっている。
4. 神奈川県や埼玉県は、県内の就業者数が極端に少ないため、住民のほぼ全員が東京都へ通勤している。

問5 江の島の地形を南側から観察した際の特徴について述べた文として、地形学的観点から最も適切なものはどれですか。なお、島の標高は約60mであり、山頂付近には展望灯台が位置しています。(2020年 東京都公立入試 類似)

1. 強い波の侵食によって形成された海食崖と、その足元に広がる平坦な海食台が見られる。
2. 河川の運搬作用によって形成されたV字谷と、その出口に広がる扇状地が見られる。
3. 氷河の侵食によって形成された複雑な入り江であるリアス海岸が見られる。
4. 火山の噴火によって形成されたカルデラと、その周囲に広がる広大なシラス台地が見られる。

問6 北海道、秋田県、群馬県、富山県の4道県における農業産出額の内訳を比較した統計において、コメの産出額が全体の1割に満たない一方で、畜産と野菜の産出額を合わせると全体の約8割を占めるという特徴を持つ県はどこですか。(2017年 神奈川県公立入試 類似)

1. 群馬県 2. 秋田県 3. 富山県 4. 北海道

問7 関東平野の台地部分を広く覆っている、富士山や箱根山などの火山活動によって噴出した物質が長い年月をかけて堆積してきた赤土の層を何といいますか。(2025年 栃木公立入試 類似)

1. 関東ローム層 2. シラス台地 3. マサ土 4. 泥炭地

問8 日本の空港における旅客数の構成について、東京国際空港(羽田空港)の統計的な特徴を説明したものと最も適切なものはどれですか。国内線と国際線の利用状況の違いに着目して選びなさい。(2020年 奈良公立入試 類似)

1. 国際線の利用者が増加傾向にあるものの、旅客全体に占める割合は国内線の利用者が圧倒的に多い。
2. 成田国際空港と比較して国際線の発着枠が多いため、旅客全体では国際線の利用者が国内線の利用者を上回っている。
3. 地方空港とのネットワークを縮小しているため、旅客構成においては国内線よりも国際線の利用者が多くなっている。
4. 都心に近い利便性から、国内線と国際線の利用者がほぼ同数となるよう計画的に運用されている。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 群馬県	この県は関東地方北部に位置し、全国有数の農業産出額を誇ると同時に、北関東工業地域の一角として輸送用機械などの製造業も盛んです。最大の特徴はエネルギー構造にあり、利根川の上流部にあたる豊富な水資源と山地の急峻な地形を活かした水力発電が、火力発電を大幅に上回る規模で行われています。
問2	答え 1 千葉県	果実の産出額が高い県として青森県や山形県、長野県が知られていますが、これらは冷涼な気候を活かした果樹栽培が中心です。一方、千葉県は関東平野の一部であり、東京都に隣接する立地を活かして野菜と果実の両方で高い産出額を維持しているのが大きな特徴です。
問3	答え 1 人口が多く、第3次産業の割合が高いとともに、農業産出額と製造品出荷額がともに全国平均を上回っている。	千葉県は首都圏の一角として膨大な人口を抱えており、第3次産業有業者割合が高いのが特徴です。産業面では、京葉工業地域による工業生産と、全国有数の農業産出額を両立させており、面積が全国平均に近い中で、これほど多角的に高い指標を示す県は全国的にも珍しい存在です。
問4	答え 1 東京に隣接し、鉄道網などの交通利便性が高い県ほど、東京への流入人口が多くなる傾向がある。	東京都心部への人口流入は、都心との距離や鉄道の整備状況に大きく左右されます。神奈川・埼玉・千葉の3県は多くの鉄道路線が都心と直結しているため、東京の「ベッドタウン」としての性格が極めて強くなっています。これに対し、茨城県などは都心からの距離が離れている地域が多く、東京への流入割合はこれら3県に比べると低くなります。
問5	答え 1 強い波の侵食によって形成された海食崖と、その足元に広がる平坦な海食台が見られる。	江の島の南側は太平洋の強い波にさらされているため、波の侵食作用（海食）が激しくなります。その結果、山が削られて切り立った「海食崖」ができ、さらにその崖が後退したあとに「海食台」と呼ばれる平坦な岩場が形成されます。これらは海岸付近で見られる典型的な侵食地形です。
問6	答え 1 群馬県	群馬県は関東地方に位置し、大消費地である東京圏に近い利点を活かした農業が行われています。統計上、東北地方の秋田県や北陸地方の富山県ではコメの生産割合が非常に高く、北海道では大規模な畑作や畜産が行われますが、群馬県は特に野菜と畜産の産出額が突出して高い割合を占めるのが大きな特徴です。
問7	答え 1 関東ローム層	関東平野の大部分を覆うこの層は、主に富士山や箱根山などの火山から噴出した火山灰が風に運ばれ、堆積したものです。火山灰に含まれる鉄分などの鉱物が酸化しているため、独特の赤みを帯びています。九州南部に広がる火山灰層であるシラス台地や、花こう岩が風化してできた中国地方に多いマサ土との違いを区別しましょう。
問8	答え 1 国際線の利用者が増加傾向にあるものの、旅客全体に占める割合は国内線の利用者が圧倒的に多い。	東京国際空港（羽田空港）は、日本国内の主要都市を結ぶ航空ネットワークの最大の拠点として機能しています。近年は国際線の発着枠も拡大されていますが、統計上、旅客全体に占める国内線の利用者の長さ（割合）は国際線よりも数倍大きく、国内移動における重要性が非常に高いことが特徴です。